動画教材解説シート

No. L04

見知らぬ人

#60秒情報モラル

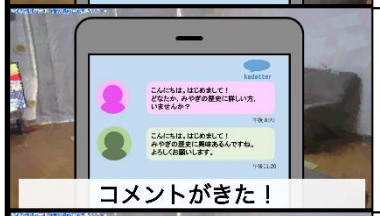
キーワード

#SNS
#情報流出
#匿名性

この動画の活用に当たって

インターネットは調べ学習に大いに役立ちます。分からないことがあった時，検索サイトだけでなく，SNSや掲示板などで質問するという方法も考えられます。しかし一方で，そこで得た情報をうのみにすることで，トラブルにつながる可能性があります。また，見知らぬ人に会うこともトラブルに発展する危険性を含んでいます。インターネットを調べ学習に活用する際は，自分自身で情報を収集することが大切です。

動画はこちら

動画の流れ		気付かせたいことの目安 ★（小1～3）	★★（小4～6）	★★★（中1～高3）	□ 補足・解説 ◆ StepUp アクティビティ
	宿題に調べ学習が出される。				
	インターネット上で質問することを思いつく。				
	SNSで不特定多数に向けて質問する。		□ SNSで不特定多数に向けて質問をすると，適切な回答が届く場合もあるが，情報の確かさは不透明である。		□ SNSだけでは確かな情報を手に入れることは難しいため，情報の確かさを確認することが大切です。
	質問に対して見知らぬ人からコメントがくる。		□ SNSで不特定多数に向けて質問をすると，見知らぬ人からコメントが届く可能性がある。		□ SNSから分かる情報（プロフィールや投稿など）だけで，どのような人か判別するのは困難です。
	SNSの会話から見知らぬ人と直接会う流れになる。	□ 夜遅くまでやりとりをしている。	□ SNSの書き込みが正しいとは限らない。 □ SNSで出会った見知らぬ人と直接会うと，トラブルに巻き込まれる可能性がある。	□ 自分が学生であることなどを明かすと，他の書き込み内容など複数の情報の組み合わせから，個人情報の漏洩につながる可能性がある。	□ SNS上の情報には，虚偽の投稿も含まれているため，その信憑性を慎重に判断することが大切です。
	見知らぬ人から優しそうなコメントが届く。	□ この人の話を信じていいのか。	□ 優しい言葉の裏に，悪意が潜んでいる可能性がある。		□ 優しい人と思わせることで，個人情報を聞き出され，利用されるという場合もあります。 ◆ 最後のコメントへの返信を考えよう。

参考文献：インターネットトラブル事例集（2021年版），総務省